

賀川豊彦の作品「序文」（含翻訳など）目次リスト（鳥飼所蔵分）

（１）第１回～第２０回

１９１２（大正２年）～１９２２（大正１１年） １０年間２０冊

- １ 預言者エレミヤ
- ２ 基督伝論争史
- ３ 貧民心理の研究
- ４ 精神運動と社会運動
- ５ 貧民窟詩集・涙の二等分
- ６ 人間苦と人間建築
- ７ 主観経済の原理
- ８ 小説・死線を越えて
- ９ イエス伝の教え方
- １０ 地殻を破って—散文詩
- １１ イエスの宗教とその真理
- １２ 聖書社会学の研究
- １３ 星より星への通路
- １４ 人間として見たる使徒パウロ
- １５ 生存競争の哲学
- １６ 生命宗教と生命芸術
- １７ 小説・空中征服
- １８ 雷鳥の目醒むる前
- １９ イエスと人類愛の内容
- ２０ イエスの日常生活

（２）第２１回～第４０回

１９２３（大正１２年）～１９２８（昭和３年） ６年間２０冊

- ２１ イエスと自然の黙示
- ２２ 苦難に対する態度
- ２３ 愛の科学
- ２４ 地球を墳墓として
- ２５ イエスの内部生活
- ２６ 壁の声きく時 死線を越えて（下巻）
- ２７ 福音書に現れたるイエスの姿

- 28 神との対座
- 29 神の懐にあるもの
- 30 詩集・永遠の乳房
- 31 賀川豊彦大講演集
- 32 雲水遍路
- 33 神による解放
- 34 魂の彫刻—宗教教育の実際
- 35 残されたる刺—逆境への福音
- 36 暗中隻語
- 37 キリスト・山上の垂訓
- 38 キリスト一代記の話
- 39 小説・南風の競ふもの
- 40 人類への宣言

(3) 第41回～第60回

1928 (昭和3年) ~ 1931 (昭和6年)

4年間20冊

- 41 神による信仰
- 42 小説・傾ける大地
- 43 聖浄と歓喜
- 44 殉教の血を承継ぐもの
- 45 ジョン・ウエスレー信仰日誌 (翻訳)
- 46 小説・偶像の支配するところ
- 47 宗教教育の本質
- 48 神による新生
- 49 ロモラ
- 50 キリスト教社会愛史 (翻訳)
- 51 神と聖愛の福音
- 52 神に就いての瞑想
- 53 宗教教育入門
- 54 キリスト教兄弟愛史 (翻訳)
- 55 クリスマンダイアリー (昭和四年)
- 56 神と歩む一日・日々の瞑想
- 57 小説・一粒の麦
- 58 十字架に就いての瞑想
- 59 賀川豊彦集 (現代日本文学全集)
- 60 小説。柘榴の半片

(4) 第61回～第80回

1931 (昭和6年) ~ 1935 (昭和10年)

5年間に20冊

- 61 神と永遠への思慕
- 62 子供の叱り方と叱らずに育てる工夫
- 63 キリストに就いての瞑想
- 64 コドモキリスト物語
- 65 神と苦難の克服
- 66 宗教芸術にもとづく宗教教育
- 67 神に跪く—その日その日の祈り
- 68 農村社会事業
- 69 彷徨と巡礼
- 70 小説・海豹の如く
- 71 小説・東雲は瞬く
- 72 童話集・馬の天国
- 73 説教集・神への飢渴
- 74 聖霊に就いての瞑想
- 75 医療組合論
- 76 小説・幻の兵車
- 77 科学の新背景
- 78 童話集・爪先の落書
- 79 小説・乳と密の流るる郷
- 80 農村更生と精神更生

(5) 第81回～第100回

1935 (昭和10年) ~ 1940 (昭和15年)

6年間に20冊

- 81 小説・その流域
- 82 人生読本—春夏秋冬
- 83 BROTHERHOOD ECONOMICS
- 84 随筆集・黎明を呼び醒ませ
- 85 小説・颱風は呼吸する
- 86 宗教読本
- 87 処世読本
- 88 小説集・荒野を呼ぶ聲
- 89 女性讃美と母性崇拜
- 90 世界を私の家として

- 9 1 動物社会学概論（翻訳）
- 9 2 神と贖罪愛の感激
- 9 3 小説・第三記層の上に
- 9 4 中庸を行くスモーデン—世界の模範国（翻訳）
- 9 5 小説・キリスト
- 9 6 小説・約束の聖地
- 9 7 自伝小説・石の枕を立てて
- 9 8 小説・日輪を孕む荒野
- 9 9 小説・銀河系統
- 1 0 0 我が闘病

（6）第101回～第120回

1940（昭和15年）～1949（昭和24年） 10年間20冊

- 1 0 1 日本協同組合保険論
- 1 0 2 宇宙修繕と人生修繕
- 1 0 3 改定版・復活の福音
- 1 0 4 詩集・天空と国土を縫合せて ここまでが「戦前に刊行された著作」
- 1 0 5 新日本の衣食住
- 1 0 6 小説・再建
- 1 0 7 協同組合の理論と実際
- 1 0 8 講演・日本復興の精神的基礎
- 1 0 9 神よりの福音
- 1 1 0 宇宙創造と人生再創造
- 1 1 1 小説・二羽の雀
- 1 1 2 戯曲・キリスト
- 1 1 3 生命の宗教と死の芸術
- 1 1 4 新協同組合要論
- 1 1 5 人生ノート
- 1 1 6 自然美と土の宗教
- 1 1 7 社会革命と精神革命
- 1 1 8 東洋思想の再吟味
- 1 1 9 北斗星の招宴
- 1 2 0 歌集・銀色の泥濘

（7）第21回～第135回

1949（昭和24年）～1960（昭和35年） 12年間に20冊

- 1 2 1 小説・嵐にたえて
- 1 2 2 人格社会主義の本質
- 1 2 3 キリスト教入門
- 1 2 4 信仰・愛・希望
- 1 2 5 人間の運命（翻訳）
- 1 2 6 少年平和読本
- 1 2 7 私の人生観
- 1 2 8 永遠の再生力
- 1 2 9 続人生ノート—人生苦の解決
- 1 3 0 聖書の話
- 1 3 1 天の心 地の心
- 1 3 2 発車—基督者詩歌集（賀川寄稿）
- 1 3 3 宇宙の目的
- 1 3 4 空の鳥に養われて
- 1 3 5 現代知性全集・賀川豊彦

賀川没後の著作に関してはブログ「賀川豊彦の魅力」

<http://keiyousan.blog.fc2.com/> 連載分に掲載